

=====  
**創業100余年の和風部品ブランド BIDOOR(ビドー)が  
約1500年前の古墳の御神木(ごしんぼく)で  
インテリア部品を製作。記録動画を近日公開予定。**  
=====

弊社(株式会社ビドー 大阪市東成区大今里西1-25-4、代表取締役 長野孝豊)は、東日本大震災で被災した曹洞宗寺院所有の「約1500年前の古墳の御神木(ごしんぼく)」で、「木製障子引手(インテリア部品)」の製作を行いました。同時に、本製品の企画立案から加工終了までの過程をハイビジョンで記録した「ドキュメント動画」を制作し、弊社Webサイトでその動画の公開を予定しています。



<https://www.watomos.com/mv/>



CM動画(ティザームービー)のキャプチャ画像

## 【制作情報】

動画題名： 製作ドキュメント ～御神木から引手をつくる～  
制作・著作： 大阪府大阪市 株式会社ビドー 建築金物製造販売業:1915(大正4)年 創業  
制作協力： 福島県南相馬市 岩屋寺(がんおくじ) 曹洞宗寺院:1521(大永元)年 開寺

## 【動画制作の経緯】

弊社ではインテリア用木製部品の製造・販売を行っていますが、曹洞宗寺院 岩屋寺(がんおくじ)様より「1500年の歴史がある霊場(古墳)の神代櫓(じんだいけやき)/御神木(ごしんぼく)で障子引手をつくりたい」というご要望を頂戴しました。価値あるお仕事であるため、ご住職の了承のもと、その製造過程をハイビジョンで記録・編集し、ドキュメント動画を制作させていただきました。

## 【動画制作の狙い】

寺院の山頂にある5世紀頃(約1500年前)の古墳にまつわる御神木(ごしんぼく)から、木製インテリア部品を加工するという価値の高い仕事の記録を、保存する目的で動画を制作いたしました。この動画を公開することで、ものづくりの過程や製作のノウハウ、歴史的背景等に興味をお持ちの方と、派生的な新しいコミュニケーションが生まれることを期待しています。

また、東日本大震災の被災地に位置する岩屋寺(がんおくじ)のご住職や、福島県南相馬市で営む人々の思いを、仕事を通じて形にできたことを光栄に感じると同時に、より多くの人たちと震災復興の価値を共有し、その思いが「産霊(ムス)」ばれていくことを願っています。

## 【公開情報】

弊社 Web サイト「WATOMOS(ワトモス)」にて CM 動画(ティザームービー)を公開中  
準備が整い次第 本編動画(5:48 秒)を公開予定。

<https://www.watomos.com/mv/>



弊社「ビドースタッフ SNS」にて、動画制作のサブ情報を公開中(随時更新)

ハッシュタグ: #bidoor 製作ドキュメント

[https://www.instagram.com/bidoor\\_staff/](https://www.instagram.com/bidoor_staff/)

<https://twitter.com/bidoorstaff/>



Twitter



Instagram

## ■プレスリリースのお問合せ

株式会社 ビドー

～「技術」と「モノづくり」を「ムスビ」、住空間を豊かにする～

〒537-0014 大阪市東成区大今里西 1-25-4

TEL : (06)6972-3824(代) FAX : (06)6974-3865(代)

広報担当 : 長野孝豊



BIDOOR(ビドー)Web サイト

<https://www.bidoor.co.jp/>

WATOMOS(ワトモス) Web サイト

<https://www.watomos.com/>

通販サイト ビドーパル

<https://www.bidoorpal.com/>

お問い合わせメールアドレス

[info@bidoor.co.jp](mailto:info@bidoor.co.jp)